

環境経営方針

1. 環境基本理念

京都三菱自動車販売株式会社は、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、三菱自動車の販売・サービス(整備)を通じて、環境への負荷低減に自主的かつ継続的に改善に取り組むと共に、車の安全・安心を提供することに努力いたします。

また、京都府や滋賀県の恵まれた自然環境を守りながら、地域企業市民として、積極的に地域社会の環境保全活動に取り組みます。

2. 行動基準

1) エネルギーの有効利用と二酸化炭素の削減

エネルギー(電気・自動車用燃料)の使用量の負荷チェックを行い、省エネルギーによる二酸化炭素の削減に努め、継続的な環境改善と環境管理の維持向上に取り組みます。

2) 廃棄物の適正処理

一般廃棄物・産業廃棄物の分別による再資源化(リサイクル)と廃棄物の抑制に務め、適正処理いたします。

3) 水使用量の削減

水使用量の負荷チェックを行い、節水による排水量の削減に努め、環境の負荷低減に継続的に取り組みます。

4) 環境に配慮した製品・サービスの販売

二酸化炭素の抑制や環境負荷の低減に、電気自動車・ハイブリッド車の販売と法定点検の推進普及活動及び整備済み車両の作業手直し撲滅活動を積極的に取り組みます。

5) 環境関連法令の遵守

コンプライアンス経営の理念に基づき、環境関連法令と当社が締結した各種契約を遵守します。

6) 環境マネジメントシステムによる効果的運用

環境改善目標を定め、環境マネジメントシステムによる効果的運用に努め、継続的改善を図ります。

7) 環境保全を通じ社会貢献活動

NPO法人等で実施される、ペットボトルキャップ回収の福祉活動に、全社員が積極的に参画します。

8) この環境経営方針を全従業員に周知し、環境に関する教育や啓発活動に努めます。

2010年 10月 1日(制定日)

2019年 6月 1日(改定日)

京都三菱自動車販売株式会社

代表取締役社長 小林 康